

鳳高校の単位制

第一志望をかなえます

～君の、次のステージに鳳高校を選んでください～

<普通科単位制高校って何？>

たくさんの選択科目を設置し、生徒一人ひとりの興味・関心、能力・適性、そしてなにより各自の進路希望にきめ細かく対応し、個性の伸長を図る学校です。鳳高校では、在校生の約90%が4年制大学への進学を望んでおり、多くの生徒が国公立大学を目指しています。それぞれの第一志望を実現するため、単位制のシステムを取り入れました。（第一志望をかなえる学校へ!）

<単位制の特徴>

- 多種多様な設置科目
一人ひとりの学習計画に最適な科目を選べるよう、設置科目数は約140科目。特に学校設定科目（鳳高校のオリジナル科目）には「進路実現の力をつける『受験対策科目』」と「興味・関心に基づいて、幅広い知識・教養を身につける科目」があります。
- 少人数授業
単位制になり、先生の数が増えたので、少人数授業が増えました。1、2年生では「英語」や「数学」で少人数展開授業が行われています。また、様々な選択科目でも10人前後の少人数講座が成立。自分に適した、密度の濃い授業が受けられます。

<学習の様子>

1年次	共通履修科目		
2年次	共通履修科目	共通選択科目	自由選択科目
3年次	共通履修	共通選択	自由選択科目

- 2年次から選択科目の枠が広がります。一人ひとりの第一志望をかなえるために必要な科目を選択し学習します。2年次の科目はすべて通年科目です。
- 3年次では通年科目に加えて、前期、後期の半期認定科目を設定します。各自の学習計画に最適な科目を、最適な時期に学ぶことができます。

<進路支援、進路相談・・・ガイダンス>

本校では、たくさんの科目の中から、自分で計画を立て、科目を選択することが必要です。一人ひとりが最適な計画が立てられるように

- ・「働きがいのある職業」や「自分の将来像」について考える講演会や説明会
- ・「どんな進路（大学・学部など）があるのか」という入門的な案内
- ・第一志望をかなえるための「科目選択による学習計画」の相談

などのさまざまな「ガイダンス」を、きめ細かく、全校を挙げて行います。

6月と10月には「ガイダンス週間」を設け、間違いのない科目選びができるよう個別の相談会が実施されます。これにより、3年間を見通した、しっかりとした学習計画が立てられます。

合格発表間もないころから始まる一連のガイダンスで、鳳高校生は1年生の間から、進路に対する意識が高まっています。

<学校生活>

○ 7時間授業

1年生のあるクラスの時間割（1限の授業は45分です）

	月	火	水	木	金
1限	数I	芸術	英I	CE	英I
2限	体育	芸術	現国	数I	数A
3限	情報	体育	現社	家庭	理A
4限	数A	古典	化I	家庭	保健
5限	世史	数I	CE	理A	体育
6限	古典	化I	世史	総合	現社
7限	英I	現国	情報	HR	古典

毎日の7時間授業で、しっかりと学力をつけます。45分とはいえ、毎時間集中した、濃密な授業が繰り返されます。予習や復習も必要です。

○ 朝の読書

毎朝8:30から10分間、全校一斉の「読書の時間」があります。語彙力や読解力を身に付けるとともに、感性を磨きます。授業への集中力も高めます。

<変わらないこと>

単位制となり、学習の仕組みは大きく変わりましたが、その他の学校生活はあまり変わっていません。仲間意識を大切にするクラス単位や学年ごとの行事は従来通り盛んです。担任や副担任もいます。みなさんの大切な3年間を、学校をあげてサポートします！